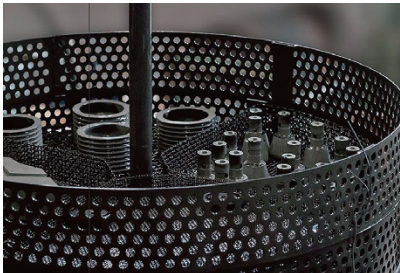




パソコン部品などに使われるマグネシウムの表面処理で多くの実績を持つ



たゆまぬ研究開発で品質向上を図る



鋼材の強度を上げる塩浴軟窒化の技術に優れる



ビルメンテナンス関連事業ではケミカルの開発・製造等を行う(左)。アグリ・アグロ事業で栽培しているアイスプラント(右)

始めに、アグリ・アグロ事業に参入し、人類が生きていくうえで普遍的に望まれる食料に関する事業を通じて、社会に貢献していきたいと考えております。化学メーカーとしてこれまで培ってきた技術力を生かし、今後も社会に求められる新たな事業に愛と情熱を持ってチャレンジすること、社員のモチベーションの向上、雇用創出へも貢献できれば良いと考えています。



代表取締役社長
山本浩孝さん

ミリオン化学株式会社

吹田納税協会会員
創業 1957年(昭和32年)
本社 大阪府吹田市広芝町12-41
<https://www.million-k.co.jp>

金属の表面処理薬剤の製造・販売に携わるミリオン化学株式会社。日本パーカライジング株式会社グループの一員として、様々な素材や用途に対応しながら高い技術力を発揮しています。その技術や新しい取組など、代表取締役社長の山本浩孝さんに伺いました。

金属表面処理技術で培った化学の力をベースにして、Love & PassionでSDGs(衛生、食料、医療、安全、環境、雇用)に貢献する事業展開!

当社は昭和32年の創業以来、金属の表面処理剤の製造販売を行ってきました。金属の塗装前に表面処理を行うことによって、錆びや腐食の発生を抑えるほか塗装との密着性を高めるなど、素材を守り性能を高める役割を担っています。

昭和40年代は冷蔵庫や洗濯機などの白物家電製品、昭和50年代は自動車というように、日本の経済成長をけん引した産業とともに当社も発展してまいりました。近年は、スマートフォンやノートパソコンなどでマグネシウムが使用され、その表面処理剤を提供してきましたが、自動車のEV化によって軽量化対応としてのマグネシウムの適用が拡大する見込みです。マグネシウムの表面処理剤については、多くの実績を持っており、当社は世界にも誇れる技術力を有していると自負しております。

最近では高度成長期に建設された鋼構造物(歩道橋、

橋梁等)の大規模補修期に当たり、作業環境に悪影響のあるベンジルアルコールを含まない、環境対応型塗装剥離剤を開発し、NETIS登録をいたしました。ほかに、お客様から部品をお預かりして、窒化処理+酸化処理という鉄鋼の表面強度や耐食性を上げる加工事業も行っています。

金属の表面処理を行う際には必ず洗浄という工程がありますが、ここで培ったノウハウを生かし、数年前からビルメンテナンス用の洗浄剤も製造販売し始め、高い洗浄力や部屋干し臭の防止、抗菌性、防カビ性等で、好評をいただいております。ビルメンテナンス業の一環で、カーボンニュートラル支援として、エアコン洗浄、LEDの販売、省エネ業務用エアコンの販売も行っております。

今後の温暖化により、露地栽培が難しくなり、植物工場が増えると考え、効率的な育成のための除菌、抗